

時雨ベッドウエッタ 4

Kantai collection fanbook vol.12  
AMAKUCHI-SYOUJO

時雨  
べ  
ド  
ウ  
エ  
ツ  
タ

4

(R18)  
Adult Only



人多いね

はぐれないよう  
手つなごっか

この人は  
時雨お姉ちゃん

僕の大好きな人です

お姉ちゃんと  
えっちしてるのは  
鎮守府の皆には内緒なので

いつもシャワー室とかで  
隠れて会ってましたが

今日は二人で  
街に遊びに来ています

汗  
かいたね

どこかで  
休もう

ふき

ふき





なんだい  
そのノート

すごい  
いっぱい  
勉強してるんだね

時雨お姉ちゃんと  
一緒に働けるように  
勉強しています

艦娘の勉強?  
うんっ

ふむふむ...



大和...

鹿島...

...陸奥...

サラトガ...



君が調べてるの  
大人っぽい艦娘  
ばっかりだね...?

へ...?

...なんかさ







僕が一番  
分かってるん  
だから...♡



こういうの  
好きなんだよね♡

ち違っ...

でもこっちは  
こんなに  
おつきくなってるよ...♡



そんな...  
外でっ

大きい音で  
吸っちゃ...っ



んっ♡

んっ♡

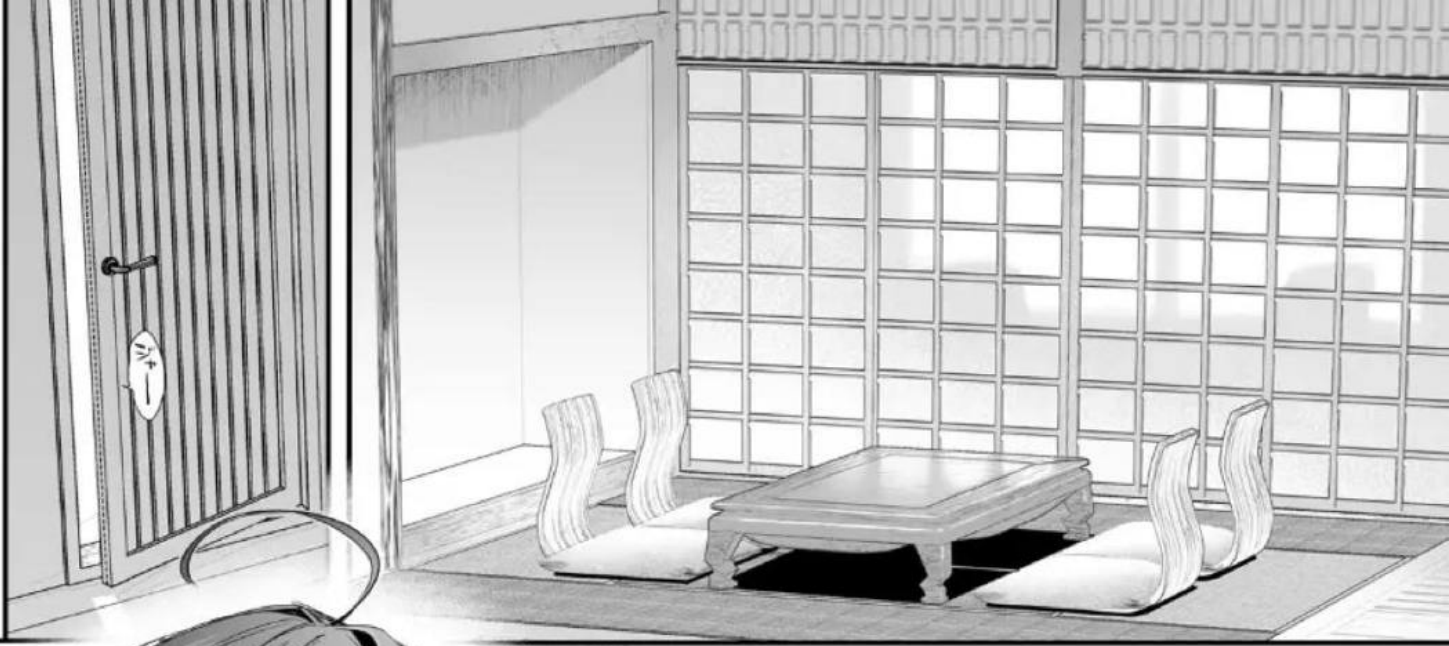
お姉...

ああっ









汗かいたから  
体洗ってあげないとね♡





やめてほしいかい？  
嫌だったら言ってる？

お…お姉ちゃん  
そこばっかり…  
ダメ

う…うう…

ふふ…♡



そっ  
それ…  
ああ…っ

かりかり  
かりかり



お姉ちゃんは  
知ってるんだよ♡

こーやって湯気の中で  
頭をクラクラさせながら  
してもらうのが好きなのも…

君が気持ちよく  
なれるとこだって  
いっぱい  
知ってるんだから…♥

コロコロして  
可愛♥

あーん♥  
あーん♥  
あーん♥

あーん♥  
あーん♥  
あーん♥

あーん♥

あーん♥  
あーん♥  
あーん♥

は

今日も最後まで  
頑張ってるね…♥

うう

は…っ  
く…っ  
首だけで

激しっ

あーん♥

あーん♥

あーん♥



あん♡

ぼ…僕だって

お姉ちゃん♡

グッ

お姉ちゃん♡

お姉ちゃん♡

お姉ちゃん♡



僕だってえ…っ

お姉ちゃん♡

お姉ちゃんのこと  
気持ち良くしてくれるの？

お姉ちゃん♡

お姉ちゃん♡



ぼ…  
僕だって

お姉ちゃんのこと  
気持ちいいトコ  
…っ

知ってるん  
だからっ

お姉ちゃん♡

お姉ちゃん♡

お姉ちゃん♡

お姉ちゃん♡







…え？  
もう  
疲れちゃった…？

せっかく  
君が…

くっ  
くっ

僕のこころ…  
トロトロに  
してくれたのに…♡

！っ…



はあっ

はあっ

ギンギン

あ♡  
もうおっきい♡



ねえ♡

僕が  
気持ち良くして  
あげるから♡

はやく  
挿入れてっ♡



はやく♡



あっ...♡



挿入ってきた...あ♡



えっちな子になっただねっ♡

僕の奥グリグリって突いて...♡



はじめて会った頃より...  
ちんちん大きくなってるっ♡





抜くときに  
締められるの  
好きなんだよね♡

乳首も…  
爪で優しく  
カリカリされるのも  
好き…♡

君って本当  
すけべ♡









エッチなのは  
お姉ちゃんの方  
でしょ！

わんぱく

えっ♡  
ちよつと...

びりびり



僕の  
せいにして...っ  
お姉ちゃんと  
出会ってから...  
僕はこんな風  
になったんだよ...っ

わんぱく

そっ...

そんな  
つもりじゃ  
...っ♡

お姉ちゃんの  
せいで...っ

びりびり



君のせいにして…  
ごめんね♥

ごめんねっ…♥

お姉ちゃんの方  
だったよねっ♥

すけべなのはっ♥

そう…  
だねっ♥



お姉ちゃんの  
せいでっ…

お姉ちゃん…  
が…っ

ウラッ…





声  
我慢しないで...

僕らがエッチだけ  
するためにとった  
部屋なんだから



他の  
皆みたいに

おっぱい...  
大きくなくて  
ゴメンねっ♡

お姉ちゃんの  
おっぱいがいいっ...

一番最初に  
お姉ちゃんと  
お風呂に入った時に

おっぱいで  
してくれたの…  
すごい気持ち良かったから…

そうなの？♡

…じゃあ

僕も  
頑張っちゃおうかな♡

僕でも  
頑張れば  
挟めるんだよ♡

あぁ…

やるやる♡  
ちゅるん♡

おっぱい♡  
おっぱい♡  
おっぱい…♡

おっぱい♡







いよいよ♡  
もっと擦って♡

僕のおっぱいで  
気持ち良くなって♡



んむッ♡



はぁっ

あ...ッ



君のおいが...

乳首に  
染み込んだじゃう  
じゃないか...



あっ♡  
おっぱいで  
拭いちゃ...

も...♡



いつの間にか…  
夜になってたね…

ご飯…  
食べるかい？

い…  
らない

お姉ちゃんのことしか  
考えられないっ

僕も…

君のことしか  
考えられないよ

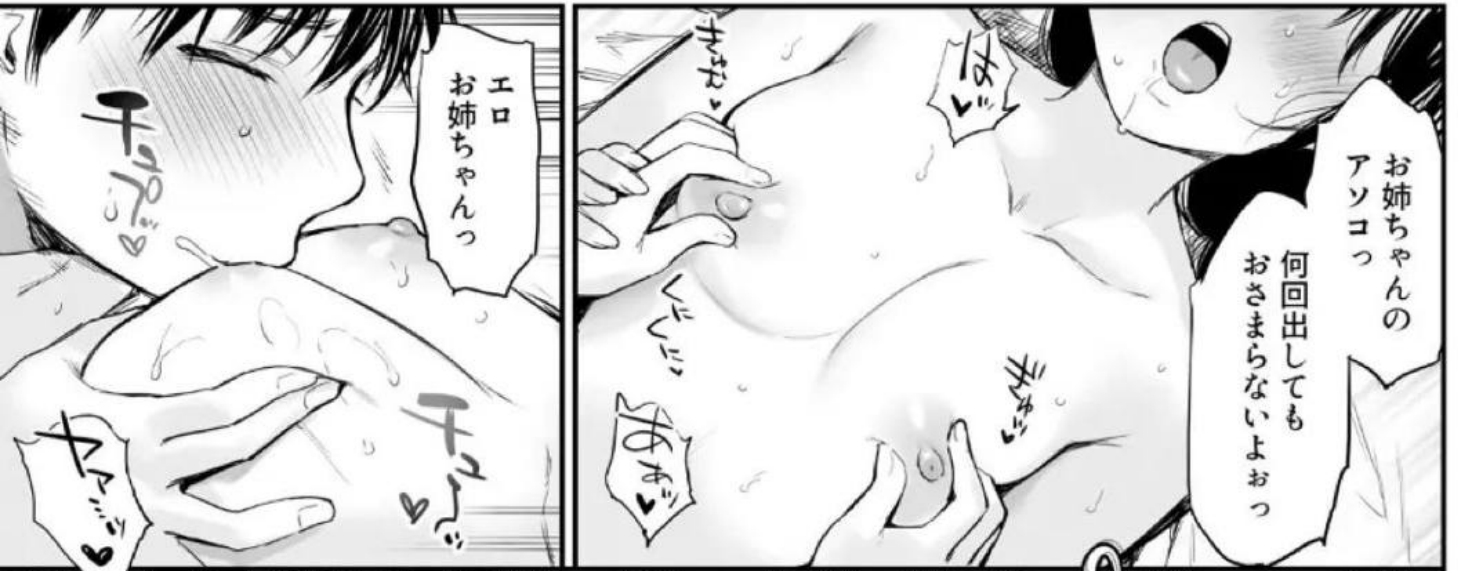
君の全部が  
大好き…

たっ  
食べられちゃう…

んっ

んっ







ちよっ...  
ちよっ...  
前まで

ふたりとも  
初めて  
だったの...♡

大好きな君とする  
エッチ♡

気持ちいいよぉ♡



あ…っ♡

ちんちん…  
僕の膣内で  
膨らんで…っ

びゅーっ

気持ちいい精子…  
出したそうに  
してるねっ♡

ぽんぽん  
ぽんぽん  
ぽんぽん  
ぽんぽん



ね♡

びゅーっ♡  
するとき…

お姉ちゃん  
の目見て…♡



僕にっ  
君の可愛い顔  
見せて♡

し…  
時雨お姉ちゃん  
の膣内に…っ

出す…っ

うんっ♡

全部ッ

うんっ♡

全部ッ





そんな吸っても  
もう出な...っ

お姉ちゃっ...

あっ

んっ♡

んぶ♡

んぶ♡

んっ♡

お姉ちゃん♡

うっ...  
ああ...っ

けつきよく  
僕は朝まで時雨お姉ちゃんに  
搾り取られて...

まだまだ  
出るじゃないか♡

えっちさでどの艦娘も  
お姉ちゃんには勝てないと  
ノートに書きました